

(学校番号054) 令和5年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【植竹小学校】

① 目標・策		
	目標	策
知識・技能	令和5年度さいたま市学習状況調査の「知識・技能」において、自校と市の平均正答率の差を令和4年度より0.1pt向上させる。	⇒ 基礎基本の定着を図るため、これまでのドリルの活用に加え、タブレットの「ドリルパーク」等を積極的に活用し、漢字や計算等の反復・習熟を行う。併せて、全教育活動において、「主語・述語」の関係の理解の定着を図っていく。
思考・判断・表現	令和5年度さいたま市学習状況調査の「思考・判断・表現」において、自校と市の平均正答率の差を令和4年度より0.1pt向上させる。	⇒ 授業の質の向上を図るため、高学年の完全教科担任制、中学年の一部交換授業による教員の専門性を生かした授業を展開し、児童が自分の考えを持ち、自らの言葉で表現できるような学習場面を設定する。資料の見方を高められるような学習活動を積極的に取り入れていく。
主体的に学習に取り組む態度	令和5年度さいたま市学習状況調査「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の質問事項において、肯定的な回答の割合を85%以上にする。	⇒ 1単位時間の授業の流れをパターン化するなど、児童が見通しをもって学習活動に取り組めるようにする。また、児童の感想や疑問をもとにした課題設定や授業を展開していく。

② 全国学力・学習状況調査結果・分析		
全国学力・学習状況調査結果		国語： 算数：
知識・技能		
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

③ 中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後)		
	目標	策
知識・技能		⇒
思考・判断・表現		⇒
主体的に学習に取り組む態度		⇒

④ さいたま市学習状況調査結果・分析			
小3		小4	
小5		小6	

⑤ 目標・策の達成状況		評価(※)
知識・技能		
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

⑥ 次年度への課題と改善策	
知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

※評価  
 A 8割以上(達成)    B 6割以上(概ね達成)    C 6割未満(あと一歩)